



おいしいねー



しょうゆ
いれまーす!



いただきまーす



はいどーぞ



やってみたい!



ままごとあそび大好き!



(1 歳児)

「はいどーぞ」「おいしいねー」という声が聞こえます。見ると2人で座り、友だちに食べさせる真似をしたり、ペットボトルをジュースに見立てコップについだりしています。「おいしいねー」と遊んでいる姿を見て、ままごとコーナーを作りました。コーナーができると嬉しそうに、ご飯を作り始め「はいどーぞ」と友だちや保育士に料理を作りご馳走してくれます。

しばらくすると今度はバッグをもち「いってきまーす」と手をふってタッチしたり、「〇〇ちゃんお買い物いくよー」と友だちを誘って買い物に行っていました。

遊びを通して友だちに関心を持つようになり、同じ場所で一緒に同じことをして楽しんでいます。

自立心・・・やりたい遊びを見つけて遊ぶ。
協同性・・・友だちの真似をして遊ぶ。



2歳児の鉄棒で遊んでいる様子を見て、目をキラキラさせ手をたたく姿がありました。鉄棒にすぐにかかけよりぶらさがり始める子どもたち。ぶらさがり足を離すと自分の体重が手にかかり、握る手にぎゅーっと力が入ります。繰り返すうちに、先生見て～というように笑顔でぶらさがるようになり、「足があがっているねー」と言うと、嬉しそうです。園庭でも、ジャングルジムや鉄棒などいろんなところでぶらさがって楽しんでいます。

子どもたちが、「楽しい!」「やりたい」と感じて進んで体を動かすことが遊びであり、遊びで体を動かすこと全てが運動につながっています。

健康な心と体一体を動かして遊ぶ楽しさを感じる

